



2024年1月29日

「寄付型自動販売機」飲料購入金額の一部を寄付しました

～2023年分、10万円を4団体へ～

株式会社千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）は、役職員誰もが参加できるSDGsへの取り組みとして、人道支援や環境保全活動等を行っている団体へ飲料の購入金額の一部を寄付することができる自動販売機「寄付型自動販売機」を、2022年3月から本店食堂に設置しております。

今回、2023年1月から12月までの1年間で集まった寄付金について、4団体へ寄付しましたのでお知らせいたします。

記

1. 寄付金額

108,354円（4団体合計）

2. 寄付先

日本赤十字社千葉県支部
国内外の紛争・災害・疾病などで苦しむ人を救うため、救援活動・支援事業を実施。救命・健康・安全意識に関する講習普及事業や、血液事業、社会福祉事業を行っている。
こどもの未来応援基金
こどもの貧困対策を進めるための官公民連携プロジェクトのひとつ。企業や個人から広く寄付を募り、子どもたちへの支援を行うNPOなどの団体の活動を支える。
公益社団法人国土緑化推進機構
多様な募金活動を展開するとともに、「緑の募金事業」や「緑と水の森林ファンド事業」等を通じて国民参加の森林づくりを推進している。
特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International
東アフリカや東南アジアの6か国で、学校給食プログラム・菜園・農業生産性向上プログラムの支援を実施。食の不均衡を解消し、開発途上国と先進国双方の人々の健康を同時に改善することをミッションに活動。

以上